

第2回校内授業研究会

～分かりやすい授業づくりを目指して～

先週の金曜日に、県南教育事務所指導主事の先生方、棚倉中学校の校長先生、矢祭小学校の先生方に授業を参観していただき、校内授業研究会を開催しました。

授業参観後の分科会では、県南教育事務所指導主事の先生方と棚倉中学校の校長先生から、研究の成果や授業の改善点などについて指導、助言をいただきました。

今回の研修の成果を生かし、今後も分かりやすい授業づくりを目指していきます。

【若杉学級 音楽】

【1年社会】



【2の1 数学】



【2の2 国語】



【3の1 英語】



【3の2 美術】



【成果と課題～指導・助言から～】

- グループでの話し合い等、対話を通して考えを広げたり深めたりする活動が随所に見られた。
- 書けない生徒等への配慮や丁寧な個別指導がなされていた。
- 分かりやすい授業づくりのために動画やホワイトボードの活用、板書の工夫がなされていた。
- 学級経営の成果により、生徒が安心して積極的に発表したり話し合ったりする姿が見られた。
- 何を学ぶか、どんな学習活動を通して学ぶか、どこまで到達できればよいかを教師と生徒双方が十分に押さえて授業に臨むことが課題である。
- 考えを深め、活用力を育成するために、各教科での書く活動の工夫が課題である。

県サッカー新人大会初戦勝利!



3日(日)に会津総合運動公園で福島県民報杯争奪第32回福島県中学生サッカー新人大会が開催されました。東西しらかわ新人戦1位、県南新人戦1位で本大会に進出した本校サッカー部は、その実力を遺憾なく発揮し、初戦の塩川中学校に3-0で勝利しました。

明日、郡山市西部サッカー場で行われる磐崎中との2回戦でも、本校サッカー部の勝利が期待できます!

県中学校新人ソフトテニス大会



3日(日)に、福島市庭球場で、福島県中学校新人ソフトテニス大会(個人戦)女子の部が行われました。

東西しらかわ新人大会、県南新人大会で上位入賞を果たし、本大会出場権を得た菊池・片野ペアは、本宮一中、中村二中に快勝し、見事予選ブロック1位通過。トーナメント1回戦では、惜しくも錦中戦敗退となりました。

本校女子テニス部は、明日、同大会団体戦に出場します。菊池・片野ペア予選ブロック1位の勢いで、団体戦での躍進を期待します!

青少年の主張矢祭大会:高信さん最優秀賞!

～海外修学旅行報告も行いました～



菊池 さん
鈴木 さん
近内 さん
鈴木 さん
寺島 さん
藤田 さん

2日(土)に青少年の主張矢祭大会がユールパル矢祭で開催され、本校からは星さん、高信さん、神長さんが参加しました。3名とも体験や調べたことを根拠に自分の主張を堂々と発表し、高信さんが最優秀賞、星さん、神長さんが優秀賞を受賞しました。

大会では宗田さん、金沢さんが英語弁論も披露しました。また、今年度は3年生の代表生徒が、町民の皆様にもオーストラリア修学旅行体験報告をしました。クイズなども交え町民の皆様にも楽しんでいただきながらオーストラリア修学旅行の成果を報告することができました。

青少年の主張矢祭大会発表

「言葉を繋ぐために」 2年 高信さん

星さん(1年)と高信さん(2年)の発表を紹介します。
神長さん(3年)の発表は次号に掲載します。



言葉の伝え方は、時代によって変化し続けています。直接話すのはもちろん電話や手紙、メールなどで、今は簡単に言葉を伝えられる時代です。私は言葉の伝達手段をよく考えなければ取り返しのつかない事態になることもあると思います。

「自分らしく生きるために」 1年 星さん



みなさんは、今までの人生の中で、心が苦しくなったり、意味もなく悲しくなったりした経験はありませんか。心が制御不能の状態になってしまう事、誰もが一度はあると思います。私も感情のペクトルが自分の意思に反して働いてしまう事があります。

私は今年の春、中学生になりました。慣れない制服に身を包みながらとても心が踊っていました。しかし、中学校生活は勉強、部活動など忙しく、やらなければならない課題が山積です。その上、時間は誰にも平等なはずなのに、私の周囲だけ高速に過ぎていってしまうように感じてしまいます。

最近はやっと自分のペースができてつつあり、大切な時間の使い方を意識するようになりました。やるべき事をしっかり行い、やりたい事に使える時間を確保する。中学校生活を充実したより良いものにしたいと思っています。そんな日々の中、私は自分らしく生きるためにはどうしたらよいかを考えるようになりました。

私には、三人の家族がいます。母と私、そして、仕事で忙しい母に代わって、家事を協力してくれている、祖母です。もし、三人四脚をすとしたなら、真ん中は絶対、おばあちゃん、私と母の片方の足をしっかり結んで気合いを入れてくれそうな頼りになる存在です。

母は、いつも言います。「私があなたの為にする事は、親として当たり前でも、おばあちゃんがしてくれる事は、決して当たり前ではない。だからその度に感謝の気持ちを伝えてね。」と。

そんな祖母が先日、腰からくる足の痛みのため、歩けなくなっていました。私は、祖母への心配の気持ちと、今後の不安で心が押しつぶされそうになりました。同じように心配に思っている母は私に、「何も心配しなくて大丈夫だから、自分で出来る事をして、おばあちゃんに優しくしてあげてね。」と言いました。何気ない日常のありがたさを私なりに実感した瞬間でした。

祖母は病院で治療を受け、今では少しずつ歩けるようになりました。痛い足と上手に付き合いながら、明るく前向きに頑張っています。祖母の人生の大半は、大切な家族の為に過ごしてきたそうです。お世話はしても、される事がなかった祖母は、あきらめない強い気持ちで、不自由な足と戦っています。私が食事の後片付けを手伝っていると、「頼りになるね、ありがとう。」と私の手を握り、さすってくれました。私は、手のぬくもりを通して、自分らしく生きている祖母の強さと優しさを感じました。

自分らしく生きることとは、自分本位でわがままを通すのではなく、社会のルールや道徳を守りながら、自身の価値観を尊重していく事だと考えます。人は皆、十人十色です。一人一人、考え方、感じ方、生き方が違います。誰かと比べる必要もなく、ありのままの自分で生きてこそ、意味があると思います。そして、友達や家族、周囲の人への思いやりを忘れず、真心を持って接していきたいです。人は決して一人では生きていけないのだから。

これからの人生、何度も立ち止まり、自問自答する事があると思います。その度に、悩んでも、迷っても、それが遠回りになってしまったとしても、あせらずに、ゆっくりと自分の信じた道を歩いて行きたいです。私が、尊敬する、おばあちゃんのように。

その原因の一つとして、「誤解」ということが挙げられます。例えば友だちとけんかをして、仲直りをするのにメールを使うとします。相手が謝ってきたときに「もういいよ」と返します。このように返答したとき、相手はどう思うでしょうか。「もういいよ」には二通りの意味があります。もうそのことを気にしていないよ、という仲直りの意味と、あなたにはもううんざりだ、という嫌悪を抱いている意味です。仮に自分が仲直りの意味で書き込んだ言葉でも、相手は異なる解釈をしてしまうかもしれません。このようなメールのやり取りが生んだ「誤解」で人との関係が壊れてしまうことがあるのです。

このことを、直接話し合っ解決してみるとどうでしょう。同じ「もういいよ」でも、表情や口調、態度で意味が伝わります。仮に異なる意味で受け取ったとしても、その場で言えば、すぐに誤解を解くことができます。

メールは、とても便利で、言葉を伝える手段としては、とても良いものだと思います。

しかしそれは状況によって異なります。何気ない会話や、少しの用事を伝えるのに使うには適しています。大事な話を伝えるのにメールは適していません。直接、自分の言葉で伝えるからこそ、意味や感情が適切に伝わるのです。

「やばい」、「まじで」このような言葉を使うことは多いと思います。実際、私も使います。このような「若者言葉」は、時代によって変わってきた言葉の一つです。楽しい話をしているときに使えば、「やばい」などは「とても楽しい」などの前向きな意味として捉えることができます。反対に、嫌な出来事があったときに使えば、「とても嫌いだ」「とても悲しい」などの後ろ向きな意味として捉えることができます。一見、短い文字でたくさんの意味を持っていて便利そうに見えますが、状況や伝え方に注意しないと、誤解を生む可能性があるのです。先ほどのメールのように大事な話のときに若者言葉を使うと誤解を生む可能性があります。また、軽々しく、真剣さが欠けているようにも聞こえます。若者言葉を感情の伝わりにくいメールなどで使ってしまうと、意味が伝わりにくく、誤解を生みやすくなります。例えば、友達に謝るときに「あの時はやばかった。まじでごめん。」と言うのと、「あの時は大変だった。本当にごめん。」と言うのとでは、どちらが真剣に聞こえるでしょうか。大概は後者だと思います。同じ意味の文でも、どんな言葉を使うかによって感じ方が大きく変わってきます。普段からよく考えて言葉を選びながら会話をしないと、大事な時に間違えた言葉を使ってしまう。大事な話をするときだけでなく普段から気をつけることが大切なのです。

言葉の伝え方、種類は時代によって変化し続けています。それは便利なことでもありますが、同時に注意しなければ大きな誤解を生む引き金でもあります。状況によって使い分けることで誤解は少なくなります。私は、「便利なもの」に頼りすぎず、「自分の言葉で伝える」ということを念頭に置いて生活していきたいです。そして、「言葉」の大切さをもっと社会に広めていきたいです。

来週の主な行事予定

日	朝	朝読	
11日(月)	給食 部活	○ ○	□全校朝会・生徒発表 □三者面談 ※4校時下校 部活16:00終了
12日(火)	給食 部活	○ ○	□三者面談 ※4校時下校 部活16:00終了 □スクールカウンセラー来校 □第1回生徒会役員選挙管理委員会
13日(水)	給食 部活	○ ×	□矢祭町教育講演会(14:30 矢祭小) □生徒会選挙告示 ※立候補受付20日まで ※生徒下校13:15

来週の主な行事予定

日	朝	朝読	
14日(木)	給食 部活	○ ○	□三者面談 ※4校時下校 部活16:00終了 □週番引継ぎ(3班⇒4班)
15日(金)	給食 部活	○ ×	□授業参観(12:35~13:25) □教育講演会 □学年保護者会 □町PTA表彰祝賀会(18:00ユニバーサル矢祭)
16日(土)			□男子ソフトテニス部練習試合(矢祭ふれあいコート) □卓球部練習試合(東中)
17日(日)			福島駅伝